

ママカフェニュース

@ふくしま vol.01



4月

4月の後半だったこの日は、年度末ごろに戻ってきたママ達が13組きてくれました。もちろん、何度か来てくれているママも足を運んでくれました。「どこに避難していたんですか」「戻ってきてからはどう?」「こっちに慣れた?」といった話と共に、野菜・水などの食べ物の話や同居、放射能に関して心配だったり不安なことだったり関を切ったように語られ始めました。ママ同士、ピアの関係でお互いに聞き手、話し手となりお互いの気持ちを吐き出す場となりました。



5月

ちょっとゆったり少人数でほっこりカフェ。福島市の保健師さんや支援センターの先生方も一緒にトークに参加。自己紹介の中で「気になっていること」や「みんなに聞いてみたいこと」などが、お一人ずつできました。お子さんの年齢や人数、家族との同居か否か、旦那さんとの関係などママの数だけ悩みはありますね。でも、ママカフェに来ているママ達の思いの中には、必ずお子さんがいます。子どもを思うママの気持ちは全員共通です。この日は、福島での生活の話が中心でした。帰ってきてからの様子や今の自分の頑張りなどママ自身が「福島に住んでみて」感じた変化や思いも話しました。

6月

6月。この日は「ママカフェ@ふくしま」1周年でした。

「こんにちは」とやってきたママがかわいい赤ちゃんを連れて参加してくれたあの日から1年。しっかりした足取りでママの後を追いかける子が…あの時の赤ちゃんです。ニコニコ天使の笑顔が、「1年」ママカフェをやってきたスタッフには嬉しい笑顔でした。これからも頑張りますよ。子ども達のために頑張っているママ達に寄り添いながらそんな思いでこれからも。

7月

夏休み中という事もあり小学生のお子さん達も来てくれてとても賑やかでした。加えて、「編んでるシアター」と言って手編みのぬいぐるみを使ったシアターをして支援活動をしている編んでるおばさんこと小林さんがたくさんのぬいぐるみと共に参加してくれました。話が始めると子ども達と一緒にママもじっくり聞き入っていました。ゆっくりとした時間が流れていました。

また、ふるさと就職応援センターのスタッフが会場を変えて「お仕事診断チェック」という事でそれぞれのママに合った仕事は何かという簡単な診断テストのようなものを用意してくれました。こちらは、お仕事を考え始めていたママにとっても、そうでないママにとっても楽しんで自己分析ができたようで、新たな自分を発見できたママもいたようです。

